

【暴力団等反社会的勢力ではないこと等に関する表明・確約書の作成例】

暴力団等反社会的勢力でないこと等に関する表明・確約書

株式会社〇〇〇
代表取締役社長 〇〇 〇〇 殿

所在地
名 称
代表者

- 1 私（当社）は、現在又は将来にわたって、次に掲げる事項の反社会的勢力のいずれにも該当しないことを表明、確約（いたします・いたしません）。
- ① 暴力団
 - ② 暴力団員、暴力団準構成員又は、暴力団員等でなくなった日から5年を経過しない者
 - ③ 暴力団関係企業
 - ④ 総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等
 - ⑤ その他前各号に準ずる者
- 2 私（当社）は、現在又は将来にわたって、前項の反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な交友関係にある者（以下「反社会的勢力等」と言う。）と次の各号のいずれかに該当する関係がないことを表明、確約（いたします・いたしません）。
- ① 反社会的勢力等によって、その経営を支配されている関係
 - ② 反社会的勢力等が、その経営に実質的に関与している関係
 - ③ 反社会的勢力を利用していると認められる関係
 - ④ 反社会的勢力等に対して資金等の提供をし、又は便宜を供与するなどの関係
 - ⑤ その他反社会的勢力等との社会的に非難されるべき関係
- 3 私（当社）は、自ら又は第三者を利用して次に掲げるいずれの行為も行わないことを表明、確約（いたします・いたしません）。
- ① 脅迫的な言動又は暴力的な要求行為
 - ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - ③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - ④ 風説を流布し、偽計又は威力を用いて貴社の信用を棄損し、又は貴社の業務を妨害する行為
 - ⑤ 貴社が管理する施設への来訪者、その他滞在する者に対する迷惑行為
 - ⑥ その他前各号に準ずる行為
- 4 私（当社）は、下請け又は再委託先業者（下請け又は再委託契約が数次にわたるときは、その全てを含む。以下同じ）との関係において、次の各号のとおりであることを表明、確約（いたします・いたしません）。
- ① 下請け又は再委託先業者が前1及び2に該当せず、将来においても前1、2及び3に該当しないこと
 - ② 下請け又は再委託業者が前①号に該当することが判明した場合には、直ちに契約を解除し、又は契約解除のための措置をとること
- 5 私（当社）は、下請け又は再委託先業者が、反社会的勢力から不当要求又は業務妨害等の不当介入を受けた場合は、これを拒否または拒否させるとともに、速やかにその事実を貴社に報告し、貴社の捜査機関への通報に協力することを表明、確約（いたします・いたしません）。
- 6 私（当社）は、これら各項のいずれかに反したと認められることが判明した場合及び、この表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、催告なしでこの取引が停止され又は解約されても一切意義を申し立てず、また賠償ないし保証を求めないとともに、これにより損害が生じた場合は、一切私（当社）の責任とすることを表明、確約（いたします・いたしません）。

令和 年 月 日

署名

㊟

* 1から6までの各項目末尾の（いたします・いたしません）には、必ず署名者ご本人がどちらかを○で囲んでください。